

事業名	林業基盤整備事業		部局	林務部	課・室	信州の木活用課
			実施期間	S39 ~	E-mail	ringyo@pref.nagano.lg.jp
しあわせ信州創造プラン(総合5か年計画)						
プロジェクト	2 農山村産業クラスター形成プロジェクト 6 誇りある暮らし実現プロジェクト					
施策の総合的展開	1-2 強みを活かした観光の振興	1 選ばれる観光地づくり				
	1-4 森林を活かす力強い林業・木材産業づくり	1 林業再生の実現 3 多様な森林整備の推進				
	5-2 快適で暮らしやすいまちづくり	2 暮らしを支える道路網の整備				

1 事業の概要

現状 (予算編成時)	○多くの森林が利用可能な齢級となっているものの、木材コストが割高となっていることなどにより、木材利用が一部にとどまっている。よって低コスト生産による安定的な木材供給が望まれる。 ○小規模な森林所有者が多く、集約的施策が困難。 ○低コスト生産、安定的な供給を支える高性能林業機械の導入数及び林内路網の整備量が少ない。	29年度決算額	1,087,503 千円
		職員数	34.49 人

目指す姿	県産材の効率的、安定的な供給、充実した森林資源の有効活用を図るため、森林の集約化と高性能林業機械の導入や基盤となる林内路網を一体的に整備し、地域を支え、持続的に発展する競争力の高い林業・木材産業の構築を目指す。 < 里山の集約化、高性能機械の導入、及び路網の整備により 素材生産目標(H32)75万m3を目指す。 > (主な実施内容: 里山の集約化、高性能林業機械の導入、オペレータ養成、県営林道開設、補助林道整備、森林作業道整備 など)
------	---

事業	区分(単位:千円)	27年度	28年度	29年度	30年度	指標及びその達成状況								
		前年度繰越	931,032	238,505	368,912	242,386	No	成果指標	27年度末	28年度末	29年度			
		当初予算	1,213,438	1,218,658	1,131,758	1,156,124					目標値	成果	達成状況	
コスト	予算額	補正予算	-328,815	44,000	-140,873									
		合計(A)	1,815,655	1,501,163	1,359,797	1,398,510	①	里山の集約化(ha)	598	450	450	416	未達成	
	Aの財源	一般財源	66,064	68,478	43,028	66,565								
		県債	300,000	205,000	311,100	201,000	②	高性能林業機械の導入(台)	8	31	21	集計中(12月)		
		国庫支出金	1,095,915	716,592	801,215	863,933								
		その他	353,676	511,093	204,454	267,012	③	林内路網密度(m/ha)	19.9	20.1	20.4	集計中(9月)		
	決算額(B)	1,449,185	893,145	1,087,503										
	概算件費	職員数(人)	34.36	35.12	34.49	34.49								
		概算人件費(C)	284,363	277,940	279,438	279,438								
		概算事業費(B(A)+C)	1,733,548	1,171,085	1,366,941	1,677,948								

成果指標設定理由	①里山の集約化の進捗状況を評価できるため。 ②長野県森林づくりアクションプランの指標値であり、高性能林業機械の導入状況を評価できるため。 ③長野県森林づくりアクションプランの指標値であり、林道・林業専用道、森林作業道等の林内路網の整備状況を評価できるため。
----------	--

目標に対する成果の状況	①里山の集約化は、所有者の施策同意取得が進みにくい地区の事業取りやめがあり目標をわずかに下回ったものの、概ね予定した面積の集約化を実施(92%)。 ②高性能林業機械導入は、国補正予算の確保を行うなど目標達成に務めた(導入台数はH30年12月に確定予定。)。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施	課題	今後の方向性
	(1)林業就業者数は減少傾向にある一方、素材生産を担う技術者は増加し、素材生産量も着実に増加しており、より効率的に素材生産作業を行う必要がある。 (2)低コスト生産、安定的な供給を支える林内路網の整備量が少ない。	(1)引き続き、林業事業者の要望に応じて高性能林業機械等の導入を支援し、林業の現場の効率化・コスト低減と労働安全性の向上を図る。 (2)幹線林道と森林整備に直結する森林作業道等を一体的整備し、木材の安定的な供給と森林整備の効率的な実施により低コスト林業の構築を推進し、長野県森林づくり指針の指標値達成と競争力の高い林業・木材産業の構築を目指す。	

3 事業を構成する細事業の内容

No	プロジェクトNo	細事業名	29年度 実施内容(実績)	職員数(人)	29年度		30年度(当初)
					(当初)	(決算)	
1	2-3-6	高性能林業機械導入推進事業費	高性能林業機械の導入6台 高性能林業機械オペレータ養成7人	0.32	82,169	66,414	135,146
2		特定林道維持管理事業費	特定林道南アルプス線1箇所を実施した。	0.02	4,050	4,050	4,050
3		森林整備に直結する作業道整備事業費	森林作業道開設38箇所、補修1箇所実施した。	0.20	77,000	120,546	36,000
4	6-4-1	地域で進める里山集約化事業	里山等の集約化を416ha実施した。	12.40	7,200	6,269	14,400
5		公共林道事業費	県営林道開設9箇所及び補助林道整備44箇所を実施した。	21.50	951,079	879,964	956,268
6		県単林道改良事業費	特定林道2箇所を実施した。	0.05	10,260	10,260	10,260
合計				34.49	1,131,758	1,087,503	1,156,124

## 事業改善シート附表

事業番号 10 02 04	事業名	林業基盤整備事業			29年度 実施内容(予定)	29年度 実施内容(実績)	29年度 実施 状況	林務部		課・室	信州の木活用課			<input type="checkbox"/> 当初要求 <input type="checkbox"/> 当初予算案 <input type="checkbox"/> 補正予算案    ■点検				
		項目	実施方法					27年度	28年度		29年度			総合5か年計画プロジェクト		県民協働事業改善		備考 (H28事業 番号)
細事業 No	細事業名						当初 (千円)	当初 (千円)	要求 (千円)	当初 (千円)	補正 (千円)	決算 (千円)	番 号	施策の 総合的 展開	予算 (千円)	実施 年度	主な点検 区分結果	
1	高性能林業機械導入推進事業費	高性能林業機械導入推進事業費	補助金	高性能林業機械等の導入7台 高性能林業機械オペレーター養成20人	高性能林業機械の導入6台 高性能林業機械オペレーター養成7人	計画通り ○	26,114	165,626	62,656	82,169	13,165	66,414	2-3-6	1-4-1	80,125	H27	見直し (強化・拡充) ※1	10-02-05
2	特定林道維持管理事業費	特定林道維持管理事業	補助金	特定林道南アルプス線1箇所を実施予定	特定林道南アルプス線1箇所を実施した。	計画通り ○	4,050	4,050	4,050	4,050		4,050		1-2-1				10-02-16
3	森林整備に直結する作業道整備事業費	森林整備に直結する作業道整備事業	補助金	森林作業道開設31箇所、補修1箇所実施予定	森林作業道開設38箇所、補修1箇所実施した。	計画未済 △	20,550	78,500	77,000	77,000	-19,944	120,546		1-4-1				10-02-17
4	地域で進める里山集約事業	地域で進める里山集約事業	交付金	整備が必要な里山等の集約化450ha	里山等の集約化を416ha実施した。	計画未済 △	32,000	7,200	7,200	7,200		6,269	6-4-1	1-4-3	7,200			10-02-19
5	公共林道事業費	県営林道開設事業	直接	県営林道開設9箇所	県営林道開設9箇所を実施した。	計画通り ○	604,000	455,600	454,400	454,400	-16,198	501,181		1-4-1 5-2-2				10-02-22
5	公共林道事業費	補助林道整備事業	補助金	補助林道整備61箇所を実施予定	補助林道整備44箇所を実施した。	計画未済 △	516,464	497,422	496,679	496,679	-117,896	378,783		1-4-1 5-2-2				10-02-22
6	県単林道改良事業費	県単改良事業	補助金	特定林道2箇所を実施予定	特定林道2箇所を実施した。	計画通り ○	10,260	10,260	10,260	10,260		10,260		5-2-2				10-02-23
合 計							1,213,438	1,218,658	1,112,245	1,131,758	-140,873	1,087,503			87,325			

※1 高性能林業機械オペレーター養成について、特別教育資格取得者は参加したい研修を選択できるようにするなどによって、事業者が参加しやすい研修体制とした。